

薬剤部 DI ニュース

★帯状疱疹のことでよく受ける質問をQ&A形式でまとめました★

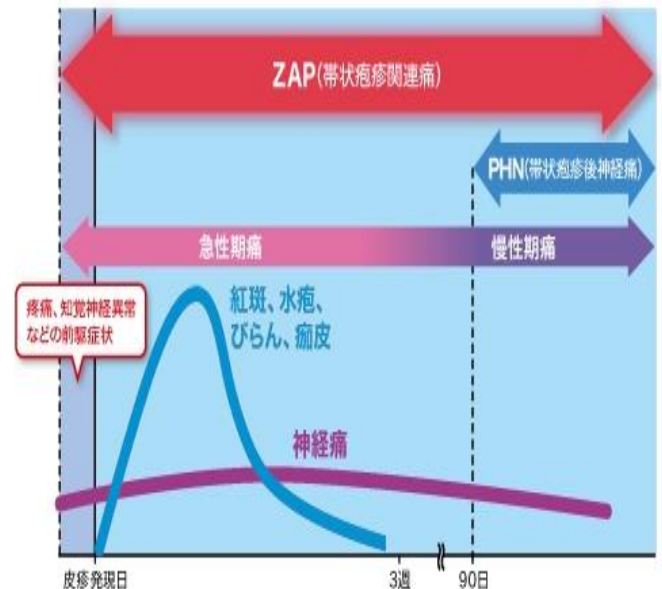
● 帯状疱疹の一般経過

Q1. 帯状疱疹の原因は何ですか？

A1、水疱瘡の原因でもある水痘・帯状疱疹ウイルス(VZV)が、疲れや老化などにより抵抗力が落ちてくると再活性化し、帯状疱疹を発症します。

Q2. 病態や症状は、どのようなものですか？

- A2、●病態：一般的には一生に一度しか罹患しません。神経の支配領域に沿って帯状の疱疹が体の片側だけにみられます。
- 症状：紅斑、水疱といった皮膚症状は、主に体幹部のほか、顔面などに見られることもあります。皮膚の症状は2～3週間でかさぶたになって治ります。皮膚だけでなく神経にも炎症が起こっており、皮膚症状と共に強い痛みを呈するのも特徴です。通常、痛みは皮膚症状とともに治まりますが、まれに遅延することもあります。



Q3. どのような治療を行いますか？

A3、抗ヘルペスウイルス薬の投与により、VZVの増殖を抑え、症状の進行を抑制します。また痛みに対してNSAIDsなどが用いられます。患部保護のため、外用薬を用いることもあります。

《抗ウイルス薬治療のポイント》

- 抗ヘルペスウイルス薬投与によりウイルスの増殖を抑え、皮膚の炎症、痛み、神経の変性につながらないようにします。
- 発症後早期より十分量使用します。
- 皮疹が痂皮化するまで(基本的に7日間)使用します。
- 腎機能に応じた投与量調節が必要です。

【 帯状疱疹治療に用いられる当院採用薬 】

薬剤名	効果・効能（一部省略）	投与法	備考
アシクロビン注 250mg/A	単純ヘルペス 及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する感染症	1回5mg/kgを1日3回8時間ごとに1時間以上かけて7日間点滴静注	・腎障害のある場合、投与法および投与間隔に注意 ・1Aあたり100ml以上の補液で希釈
アラセナA軟膏5g/本	帯状疱疹、単純疱疹	1日1～4回塗布または貼付	
ゾピラックス錠 200mg/錠	(1)単純疱疹 (2)骨髄移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制 (3)帯状疱疹	(1)1回200mg1日5回服用(適宜増減) (2)1回200mg1日5回服用 骨髄移植施行7日前から施行後35日まで投与(適宜増減) (3)1回800mg1日5回服用	・腎障害のある場合、投与法および投与間隔に注意
ゾピラックス顆粒 400mg/g	(1)単純疱疹 (2)骨髄移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制 (3)帯状疱疹 (4)水痘	(1)1回200mg1日5回服用(適宜増減) (2)1回200mg1日5回 骨髄移植施行7日前から施行後35日まで投与(適宜増減) (3)1回800mg1日5回服用 (4)小児20mg/kg1日4回服用,1日最高800mg	・腎障害のある場合、投与法および投与間隔に注意
バルトレックス錠 500mg/錠	(1)単純疱疹 (2)帯状疱疹 (3)性器ヘルペスの再発抑制 (4)水痘	(1)1回500mgを1日2回投与 (2)1回1000mgを1日3回投与 (3)1回500mgを1日1回投与。 なおHIV感染症の成人(CD4リンパ球数100/mm ³ 以上)には1回500mgを1日2回投与 (4)成人および体重40kg以上の小児には1回1000mgを1日3回投与	・腎障害のある場合、投与法および投与間隔に注意

